

2025 8/23 土

14:00～15:30

■場所 富山市立図書館本館
(TOYAMAキラリ)2階ロビー

■対象 一般

■定員 100人程度※当日先着順

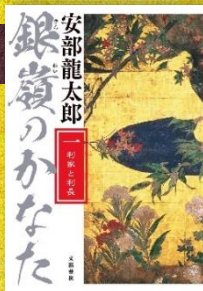
講演会終了後
サイン会 開催 /

- ▶サインは作家の著作にかぎります
- ▶当日は会場で書籍の販売があります
- ▶ご自分の本でも構いません

前田家の兄弟、利長と利常について描いた
『みやびの楯』(新聞連載中)やその前作『銀嶺の
かなた』(文藝春秋 2024年)に関するお話、
そして北陸への思いを語っていただきます。

直木賞作家

あべ
安部
りゅう た ろう
龍太郎
さん



『銀嶺のかなた(一)』
安部龍太郎/著
(文藝春秋 2024年)

1955年6月福岡県八女市(旧・黒木町)生まれ。
久留米工業高等専門学校 機械工学科卒。
東京都大田区役所に就職、後に図書館司書を務める。
その間に数々の新人賞に応募し『師直の恋』で佳作
となる。1990年に発表した『血の日本史』(新潮社)で
デビュー。この作品で注目を集め「隆慶一郎が最後
に会いたがった男」という伝説がうまれた。作品に
『関ヶ原連判状』(新潮社)『信長燃ゆ』『等伯』(日本経済新
聞出版)など多数。

同時開催
図書展示

ピックアップ作家紹介

「安部龍太郎さん」 安部さんの本の
展示を行います。

- ◆ 場所：本館4階一般図書フロア
- ◆ 期間：7月23日(水)～8月29日(金)

主催：富山市立図書館交流行事運営委員会
(事務局：富山市立図書館 読書推進係)
富山市西町5番1号 TEL：076-461-3200

※イベントには報道機関の撮影取材が入る場合があります。

移転開館10周年記念

安部龍太郎さん 講演会



安部龍太郎さん 講演会 利長と利常、その時代

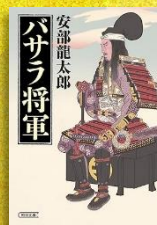
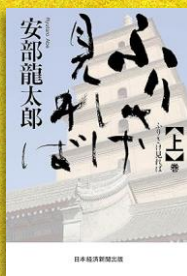
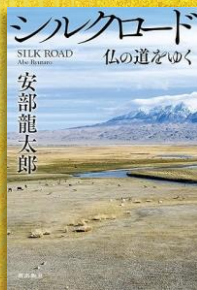
2025
8/23 土 14:00 ~ 15:30



直木賞作家
安部 龍太郎 さん

プロフィール

- 2005年 『天馬、翔ける』(新潮社)で第11回中山義秀文学賞を受賞。
- 2013年 『等伯』上下巻(日本経済新聞出版)で第148回直木賞受賞。
- 2015年 福岡県文化賞受賞
- 2016年 『家康1〜8』(幻冬舎)
- 2017年 福岡市文化賞受賞
- 2020年 京都府文化賞受賞
- 2021年 『日本はこうしてつくられた1〜3』(小学館)
- 2021年 『シルクロード 仏の道をゆく』(潮出版社)
- 2022年 『家康はなぜ乱世の覇者となれたのか』(NHK出版)
- 2023年 『ふりさけ見れば』上下巻(日本経済新聞出版)
- 2025年 『銀嶺のかなた』上下巻(文藝春秋)
- 2025年 北國新聞・富山新聞に続編「みやびの楯」(『銀嶺のかなた』の続編)を連載



◀ 左から
『シルクロード 仏の道をゆく』
安部龍太郎/著(潮出版社 2021)
『ふりさけ見れば』上巻
安部龍太郎/著(日本経済新聞出版 2023)
『バサラ將軍』
安部龍太郎(朝日新聞出版 2025)

富山市立図書館 本館のご案内



- 市内電車
「グランドプラザ前」「西町」より徒歩2分
- JR・あいの風とやま鉄道
「富山駅」より徒歩20分
- 地鉄バス
「西町」より徒歩1分
- 自転車
駐輪場はTOYAMAキラリの南東側

※専用駐車場はありませんので、車でお越しの際は、周辺駐車場をご利用ください。
※生花の持込はご遠慮ください。

▶ 富山市立図書館(Toyamaキラリ) 富山市西町5番1号

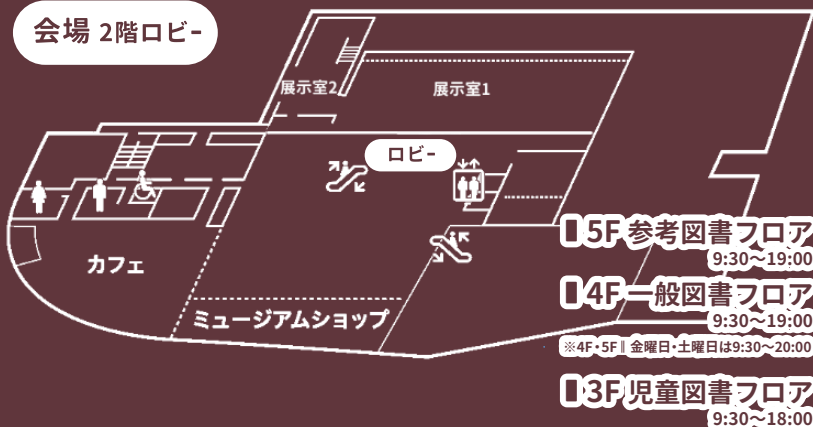
【休館日】

- 毎月第1水曜日(祝日の場合は翌日)
※9月は第2水曜日
- 年末年始(12月29日~翌年1月3日)
- 蔵書点検期間

【貸出冊数と期間】

- 図書(雑誌・紙芝居含む)
10冊まで2週間
- ※図書利用カードの作成が必要です。

会場 2階ロビー



富山市立図書館
ホームページ・SNS

Website & SNS

ホームページ



X



Facebook



YouTube



イベントや図書展示の最新情報、過去の行事の動画配信など
さまざまな情報を発信しています。